

令和7年12月教育委員会定例会会議録

日時 令和7年12月25日(木)
午前10時50分開会
場所 波佐見町役場 委員会室

出席者：森田教育長、山下委員、馬場委員、
富木委員、松尾委員
事務局：渡邊指導主事、林田次長

- ・ 出席者確認 全員出席
-

1. 会議録署名委員氏名

馬場委員、松尾委員で了承されました。

2. 前回会議録確認

3. 報告事項

(1) 教育委員会

11・12月事業報告、及び12・1月予定について

(2) 学校給食センター

11・12月事業報告、及び12・1月予定について

(3) 12月議会定例会について

①一般質問

- ・ 岡村達馬議員（波佐見町の学校問題・課題）
- ・ 田添議員（教育行政）
- ・ 横山議員（小学校の編成）

②補正予算

③波佐見町使用料及び手数料条例の一部を改正する条例

(4) その他

【会議録】

3. 報告事項

5. その他

- 森田教育長 それでは、3の報告事項について、次長からお願いします。
- 林田次長 (1) 教育委員会に伴う11・12月事業報告、及び12・1月予定について別紙資料をお開きください。
 【資料により説明】
- 林田次長 (2) 学校給食センターに伴う11・12月事業報告、及び12・1月予定について別紙資料をお開きください。
 【資料により説明】
- 馬場委員 これは別件なのですが、社会教育のほうで、年に一度、社会教育委員さんとの懇談会（話し合い）をしようと考えております。本来は今月に予定していたのですが、なかなか都合がつかず、できれば1月あたりに開催できないかと計画しております。皆様のご都合を伺いながらになりますが、意見交換会をお願いしたいと思っておりますので、滝川係長と一緒に調整を進めていきたいと考えています。
- 森田教育長 社会教育委員さんと教育委員会の合同研修会や懇親会等は、県内でも実施例が少ないようですので、昨年度から始めていただいたこの大変有意義な会を継続していくのは非常によろしいのではないかと考えております。日程調整は次長のほうでお願いします。ほかにございませんか。なければ、諸報告については終わります。
 次に、3の「12月議会定例会について」報告をお願いします。
- 林田次長 それでは、資料の3ページをお開きください。レジュメにも記載しております通り、12月定例会におきましては、12名中8名の議員から一般質問をいただき、そのうち3名が岡村達馬議員、田添議員、横山議員で、教育委員会関連の内容が含まれておりました。先ほど富木委員からもお話がありました通り、ケーブルテレビでも放映された内容となります。重複する部分もあろうかと思いますが、ご確認ください。
 まず3ページ、岡村達馬議員への答弁内容です。先ほどの総合教育会議でも児童生徒数の話がありましたが、岡村議員からは、現在の児童生徒数や教員数の状況について質問があり、教育長が答弁いたしました。
 次に4ページです。現在、国から「授業時間5分短縮」の方針が出されておりますが、本町での取り組みについての質問です。本町ではこの取り組み自体は行っておりませんし、今後も考えておりません。答弁中段に記載の通り、5分短縮を行うには大胆な授業課程の編成が必要であり、学校ごとの現状把握や課題への対策について共通理解を図ることが必要になるといった問題点もあるため、現在は考えていない旨を教育長から答弁ありました。
 次に6ページとなります。昨年の全国小中学校の不登校数が35万人を

超え、12年連続で増加している点についてです。教育長の答弁の通り、要因として従来の「なんとなく」や「無気力」等に加え、SNSのトラブルやゲーム依存などが加わってきたことを挙げております。また、児童生徒一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな支援により、週1～2回登校できるようになった児童生徒が増えるなど、一定の成果を上げている状況も報告しております。

7ページをご覧ください。(4)のいじめの状況についてです。令和6年度の報告件数は、南小学校が57件、中央・東小学校が0件、中学校が2件となっております。この件数の差については、南小学校が軽微な意地悪や冷やかし等もすべて積極的に報告していることによるものです。学校によって報告の捉え方が異なると見ていただければと思います。中学校の2件については、友人関係のトラブルから発展したのですが、現在は解決しており、「波佐見町いじめ防止基本条例」に基づき、今後も迅速な対応を進めてまいります。

次に9ページ、田添議員への答弁です。文科省から発表された「町職員の健康及び福祉の確保を図るために講ずべき措置に関する指針」に基づいた本町の取り組みについてです。各学校において、部活動の外部指導者やスクールサポートスタッフの配置を積極的に進め、業務負担の軽減を図っております。

10ページをご覧ください。勤務時間管理の徹底として、校務支援システムおよびC4t hを導入し、時間外勤務の状況を教育委員会で定期的に把握しております。また、産業医による面接指導を徹底し、教職員の心身の健康確保に努めております。

その下の(2)、令和8年度予算への影響についてですが、既存施策の継続・拡充を基本とし、現時点では新たな予算計上を伴うものではないと教育長から答弁がありました。

10ページから12ページにかけての(3)、服務監督教育委員会が講ずべき業務量管理・健康確保措置については、業務量管理の徹底、健康確保措置の強化、代替教員の迅速な確保体制の推進、学校の業務改善推進体制の整備などについて教育長から答弁がありました。

13ページは横山議員への答弁です。児童生徒数の推移に関する表は、横山議員の答弁用に提示した資料となります。本町の出生数が令和5年度以降100人を切り、今後の見通しや分析について数値を挙げ、14ページの(2)(3)では学校規模に関する見解や再編に向けた検討の必要性について教育長から答弁がありました。

16ページの(4)、地域・保護者・学校関係者が参加する検討委員会の設置についてですが、教育長は設置の必要性自体は認めておりますが、現段階ですぐに設置することはないという形で教育長から答弁がありました。

次に今回の補正予算について、レジュメの②をご覧ください。特段大きなものではありませんが、中学校の漏水に伴う水道料金の増額、および小中学校へのタブレットカバー1,200個(単価約1,100円)の購入費

を計上しております。

続いて③の「波佐見町使用料及び手数料条例の一部改正についてです。18ページをご覧ください。今回、体育センターと講堂にそれぞれ空調機を設置いたしました。

体育センターには、ガスヒートポンプエアコンをアリーナ入り口に8台設置しました。使用料の算定については、センター内に間仕切りがないため、原則として全台稼働となります。料金は「全面使用：1時間600円」「片面使用：300円」「6分の1使用：100円（バドミントン1面分など）」と設定しました。他施設の単価を参考に設定しておりますが、ガス式のため実費試算では1時間あたり約1,000円かかるため、1時間600円の設定でも実質的には不足が生じる形となります。

19ページをご覧ください。空調の稼働期間については、冷房を集中して使用する6月から9月と定めます。この期間中は、利用の有無にかかわらず空調代を頂戴する仕組みとしています。なお、期間外でも申請があれば稼働させますが、複数団体が同時に使用する場合は利用者間で調整をしていただくことになります。

下の「講堂」についてです。こちらは移動式のスポットバズーカーを3台設置しました。直接風が当たれば冷たさを感じますが、基本的には室内の湿度を下げるような機能となります。使用料は1台1時間100円とし、3台同時稼働で300円と設定しました。電気代の実費に基づいた設定です。いずれも令和8年1月1日から施行いたします。

最後に、今後、町内施設全般の使用料や冷暖房費の見直しを総合的に図っていく必要がある旨を議会で答弁しております。

森田教育長

12月議会に関わる報告がありました。質問はございませんか。

田添議員の質問に関連して、資料作成については渡邊指導主事が県のモデルマニュアルを参考に案を作成しているところです。また、学校における「超勤」や「在校等時間」の考え方についても整理が必要です。例えば問題行動への対応や保護者対応、翌日の授業のための教材研究などは、教職員にとって避けて通れない業務です。早く帰校を促されるために自宅に持ち帰って仕事をする現状は改善すべきであり、「在校等時間」として正当に業務として取り扱うべきではないかという学校側の思いもあります。そのあたりを照らし合わせながら、報告をまとめていきたいと考えています。

二つ目に、中学校の漏水の件ですが、中学校のプールについては来年度から閉鎖します。今後は学校のカリキュラム上、3学年のうち1学年のみ水泳指導を行うこととします。これまではプールがあったため全学年で実施していましたが、今後は学習指導要領に則り1学年のみ行います。中央小学校のプール利用も検討しましたが、移動時間や水深の問題（中学生には浅すぎる、また他自治体での小学生の中学校プール利用による事故の逆の懸念など）があるため、現在は民間施設の利用を考えています。予算計上しながら、1学年につき5回程度の施設利用を検討しており、民間の水泳スタッフの協力も得て指導を行う方向で進めています。お尋ね等あれば

お願いいたします。よろしいでしょうか。それでは議題に入ります。

※4. 議題の(1) 準用保護(就学援助)の認定について

森田教育長

続いて「その他の事項」について提案をお願いします。

それでは「その他」に移ります。(1)「20歳の集い」が1月3日に行われます。対象者は160名です。(2)「波佐見一周駅伝大会」が1月18日(日)に行われます。現在70回記念大会として参加チームを募っており、各地区で練習が始まっているかと思います。(3)「中学生議会」が1月20日に行われます。(4)「生涯学習の集い」が1月25日(日)午前9時から行われます。青少年意見発表として小学生6名、中学生2名が登壇予定です。委員の皆様もご出席をお願いいたします。(5)その他として、資料のホッチキス止め(カラー版)をご覧ください。文教厚生常任委員会所管事務調査で説明した「総合文化会館の改修」および「部活動地域移行」に関する資料です。総合文化会館は開館から約26年が経過し、老朽化や雨漏り、LED化、w i - f i 整備などの課題があります。全面的な改修が必要なため、現在は設計業務を委託し、県内外の複合施設を視察しながら検討を進めています。改修工事は令和9年4月からを予定しております。

住民向けアンケートも実施し、1月中下旬には集約して今後の参考にしていきたいと考えております。

松尾委員

総合文化会館の整備ですが、避難所の指定にもなっていると思います。リニューアルにあたって防災機能のアップデートなどは検討されていますか。

林田次長

庁舎内の検討委員会には福田総務課長も入っております。避難所としての機能拡充については、今後の協議の中で検討していく予定です。現段階では詳細な回答はできませんが、検討項目には含まれております。

馬場委員

「生涯学習の集い」が今年度から午前9時開始に変更になったのですね。

林田次長

はい、今回は午前中に終わる予定となっております。

4. 議題

(1) 準用保護(就学援助)の認定について

(2) 持ち寄り議題について

森田教育長

次に4の議題に移ります。

(1) 準要保護(就学援助)の認定について、提案をお願いします。

林田次長 それでは、議題（１）準要保護就学援助の認定については、別紙のとおりとなります。今回は、児童扶養手当を受給されています継続の方となります。

【資料に基づき説明】

森田教育長 準要保護（就学援助）の認定について、説明がありました。本委員会では、認定という方向で進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【承認】

森田教育長 ほかにございませんか。それでは校長会の資料を説明します。１ページ目、渡邊指導主事の報告にある通り、幼保小の連絡協議会において「かけはしカリキュラム」を作成し、スムーズな接続を図っております。相互参観や合同研修会などを通じて、具体的な動きを始めています。園での先生方の関わり方を中学校の先生にも見てほしいという話もしております。

２ページ目、卒業式・入学式の参列について、自治会長会に提案し、今後は小学校該当地区の代表１名、中学校は自治会長会役員６名が参列するよう柔軟に対応することとなりました。

３ページ目、補正・当初予算についてです。学校からの要望には早急に対応するよう努めております。また「校長交際費」の予算化についてですが、これまで各地区のイベント等への支出が校長の私費（手出し）であったことが判明しました。佐世保市などの例を参考に、１校あたり２万５千円、計１０万円を予算化しました。その他、AIを活用したオンライン英会話事業や、中学校の修学旅行先（沖縄方面の検討など）についても協議を続けています。

４ページ目、学童保育（放課後児童クラブ）について、南地区の運営主体が令和９年度に交代する可能性があるため、町として今年度中に方向性を提示したいと考えております。また、波佐見混声合唱団の定期演奏会で披露された鴻ノ巣山の民話が非常に素晴らしく、町の歴史を知る点でも有意義な内容でしたので、何らかの形で広めていきたいと考えています。

以上、校長会の報告とさせていただきます。意見交換をお願いいたします。

森田教育長 それでは、戻りまして議題持ち寄り議題に入ります。委員の皆様から、近況や子供たちの様子、保護者の状況など、気になることや情報を共有したい案件がありましたら、よろしく願いいたします。

富木委員 長崎新聞の「若い広場」に、波佐見の中学生２名の投稿が掲載されました。合唱コンクールでの団結や、ピアノ伴奏の成功、先生の涙など、子供たちの成長が伝わる非常に良い記事でした。

- 森田教育長 中学校では1年生を対象に記事投稿のアプローチを積極的に行っています。多くの投稿が掲載されており、コピーして総合文化会館に掲示しております。
- 山下委員 施設の改修についてですが、南小学校の校舎と体育館の間にある外トイレの洋式化をご検討いただけないでしょうか。地域の方がグラウンド利用時に使用されることも多く、和式では不便な面があると思います。他の小中学校でも同様の箇所があれば、洋式化を進めていただければと思います。
- 林田次長 南小のトイレについては、以前、外部からの視線対策として目隠しを設置しましたが、洋式化についても今後検討してまいります。
- 森田教育長 不具合やジェンダーフリーの観点からも、より良いものにしていかなければならないと担当者も把握しておりますので、計画的に対処してまいります。
- 馬場委員 1月に東小、中央小、南小で書初め大会が行われます。お時間があれば見学をお願いします。
- 森田教育長 次回の定例教育委員会は、1月22日（木）午前10時から行います。社会教育委員さんとの合同研修会についても別途調整いたします。
以上で本日の日程を終了いたします。

※次回定例会予定 令和8年1月22日（木）午前10時

令和7年12月25日教育委員会定例会会議録署名

署名
委員

馬場 清治

松尾 保子